

株式会社モンベル



Mont Bell

<http://www.montbell.com/>

アウトドア用品で人気の同社は、NACS-Jの「自然しらべ」に協賛していただいたほか、同社の新製品展示会で全国からこられるアウトドアショップの方々に協力を呼びかける機会を作ってくださいたり、資料送付やカタログ発送の際にNACS-Jのパンフレットを同封していただき、社長みずから、NACS-Jへの入会を呼びかけてくださいました。またShippo 2号では、読者の方々へのプレゼントを提供していただきました。

これまでのいろいろな取り組みを、広報部の渡辺賢二さんにかがいました。

2004年1月から「ポイント寄付」がスタートしました。

https://www2.montbell.com/japanese/asp/club/club_donation_login.asp

「自然を楽しんで、楽しさやすばらしさを友だちに話してください」

まず、会社のプロフィールから教えてください。

モンベルは1975年、代表辰野勇が2人の山の仲間と設立しました。当時、欧米の登山用品は日本に入っていましたが、日本の多雨多湿な気候に合ったものがなかったので、自分たちでつくることにしたのです。それがきっかけで現在はさまざまなアウトドア用品を製造・販売しています。

会社として自然保護に取り組むようになったきっかけは何ですか。

何かのきっかけがあったのではなく、もともと自然の中で遊ぶことが好きな人間の集まりなので、自然を大切にする意識のある集団だと思います。ですから自然保護活動への協賛やサポートも自然と取り組んできましたし、リサイクルプロダクツや

エコプロダクツも商品展開してきました。

アウトドア業界（メーカー）の自然保護への関心や取り組みは、今はどんな感じでしょうか。

この業界は1社1社が小さいので、自然保護活動に対する大きなアクションは難しいと思いますが、啓蒙活動はできると思います。より多くの方に自然を大切にする心をもつていただくには、自然の中で遊んで、すばらしさに気づいてもらうのが一番だと思います。ですからアウトドア活動の参加者を広げていく取り組みは、自然に関心を持つ人を増やし、自然保護の思想を広げていくことになると思います。

フィールドへ出かけるプログラムをたくさんお持ちですね。

モンベルではモンベル・アウトドア・チャレンジ（M.O.C.）というアウトドアツアー事業部門があります。夏のラフティングや冬のスノーシューなどは人気が高く、多くの参加者があります。アウトドアスポーツというたいへんそうなイメージを持つ方もいるかと思いますが、手軽で参加しやすいプログラムが充実していますので、ご家族づれや初めての方でもお気軽に参加していただけたらと思います。ちなみに私たちの参加者の約6割は女性がしめています。

今後の取り組みはいかがですか。

今後も引き続きアウトドア活動への参加者を増やしていくことにより、自然を愛する方、自然を大切にする心を持った方を増やしていきたいと思っています。またリサイクルプロダクツやエコプロダクツの商品開発も引き続き取り組んでいきます。

このサイトをご覧の方への一言を。

自然を楽しんでください。アウトドア活動そのものが自然を消費する、ということを感じて、ローインパクトを心がけていただきたいと思います。自然からいただいたものに対して我々がどんなお返しができるか考えてみてください。自然を慈しむ気持ちをもってバランスのとれた活動をされることを望みます。自分が経験した楽しさや自然のすばらしさを友だちにわかりやすく話してください。そのことが自然に関心を持っていただく第一歩になるのです。

NACS-Jへのご要望があれば聞かせてください。

自然保護は、まだわかりにくいところがあるので、もっとわかりやすくしてほしいです。これからもお互いの持つネットワークの活用など、協力し合えればと思います。がんばって行きましょう。